NPO 法人マリンネットワーク

2021 年度　総会資料

日時　2021 年 5 月 29 日（土）14:30～14:50

会場　ＴＫＰガーデンシティ札幌駅前　ホール３D

ＮＰＯ法人　マリンネットワーク

2021 年度総会　次第

日時　2021 年 5 月 29 日（土）14:30～14:50
場所　ＴＫＰガーデンシティ札幌駅前　ホール３D

１　開　会

２　総会定足数報告

３　議長選出

４　総会

１）総会開会宣言

２）議事録署名者選任

３）議案審議

第 1 号議案　2020 年度事業報告について

第 2 号議案　2020 年度収支決算報告並びに監査報告について

第 3 号議案　2021 年度事業計画(案)について

第 4 号議案　2021 年度収支予算(案)について

４）総会閉会宣言

５　閉　会

第１号議案

2020 年度　事業報告

■NPO 法人マリンネットワーク　2020 年度　総会・講演会・交流会

１．2020 年度 NPO 法人マリンネットワーク総会報告
日時：2020 年 5 月 23 日　14：00～14：30
開催場所：NPO 法人マリンネットワーク
出席者数　3 名

新型コロナウイルス感染拡大防止の観点および皆様の健康・安全面を考慮し，役員など３名のみで総会のみ開催しました.

正会員数総数 101 名（個人 75、法人 26） のうち、当日出席３名、メールや FAX による表決委任者 59 名の合わせて 62 名となり、正会員数の 1／2 以上の出席をいただいたので、総会が成立しました。

片石理事長が議長に選出され 5 つの議案について審議をしたところ、原案通り異議なく可決されました。

法人設立当初から監事を務めてくださった吉水守監事が退任され、新たに小室裕一監事が就任いたしました。2020 年度からの役員体制は、以下の通りです。

理事長：片石温美
副理事長：渡部靖憲、高谷大喜
理事：遠藤仁彦、折谷久美子、藤井賢彦、笹島隆彦、近藤将基
監事：高須賀茂之、小室裕一
顧問：渡辺好明、佐伯浩、森利男

■漁村地域とそれ以外との交流促進事業

第17回　マリンナレッジオンラインサークル(オンライン漁村勉強会)
～コロナ禍と漁業と水産物流通～

【日時】　2021年1月30日（土）　14:30～16:30

【開催】　オンライン開催（Webex　Meetingを利用）

14:35～15:30　「届ける広報」（質疑10分含む）
講師：水産庁漁政部漁政課広報班　課長補佐　溝部倫之様

15:30～16:15　会員地域から話題提供
話題1：苫小牧漁業協同組合　専務理事　尾本英二様
話題2：南かやべ漁協大船支所，NPO法人マリンネットワーク副理事長
高谷大喜様
話題3：歯舞漁業協同組合　参事　中村直樹様　総務部長　伊藤司様

各講師からの報告は，マリンネットワークHPにて公開しております.

■情報収集及び調査研究

以下の通り，博多港、糸島市船越地区の視察を行いました.

1．概要と目的

(1)日程

2020 年 12 月 1 日～3 日

(2)視察場所

12 月 1 日　博多港中央ふ頭　「中央ふ頭クルーズセンター」「西側岸壁」
「博多港国際ターミナル」
同　博多ふ頭　「博多ふ頭第２ターミナル」
「博多ポートタワー・ベイサイドプレイス博多」
博多市内で理事打ち合わせ
12 月 2 日　福岡県糸島市　船越漁港「カキ小屋」
同　JF 糸島　物産直売所「志摩の四季」

(3)目的

国内有数のクルーズ船寄港実績がある九州の港湾のうち、特に博多港は国内のクルーズ寄港数が全国２位（令和１年）である。北海道では函館で旅客船ふ頭が供用されるなど、コロナ後にはクルーズ船寄港の活性化が期待されていることから、博多港中央ふ頭に整備された CIQ 等を有する旅客船ターミナル施設「中央ふ頭クルーズセンター」をはじめ、300m の延長を有する「西側岸壁」、ブサンとの国際定期フェリー、高速船の発着場である「博多港国際ターミナル」の視察を行い、施設の機能や利用実態を勉強させていいただくことにした。

また博多ふ頭には、離島航路の発着場である「博多ふ頭第２ターミナル」と、隣接する商業施設「博多ポートタワー・ベイサイドプレイス博多」が整備されており、あわせて視察を行った。

さらに、2019 年 5 月の講演会に講師としてお招きした糸島漁業協同組合吉村参事がご紹介くださった「カキ小屋」と JF 糸島物産直売所「志摩の四季」を訪問し、漁港を中心とした賑わい創出や、漁協直営の直売場の視察を行った。

(4)参加者

NPO 法人マリンネットワーク
理事長　片石温美、理事　折谷久美子
国土交通省九州地方整備局博多港湾・空港整備事務所
所長　濱口信彦様
企画調整課　課長　名里健吾様、係長　提箸真弘様
福岡市港湾空港局
港湾計画部　計画課　谷下亮二様

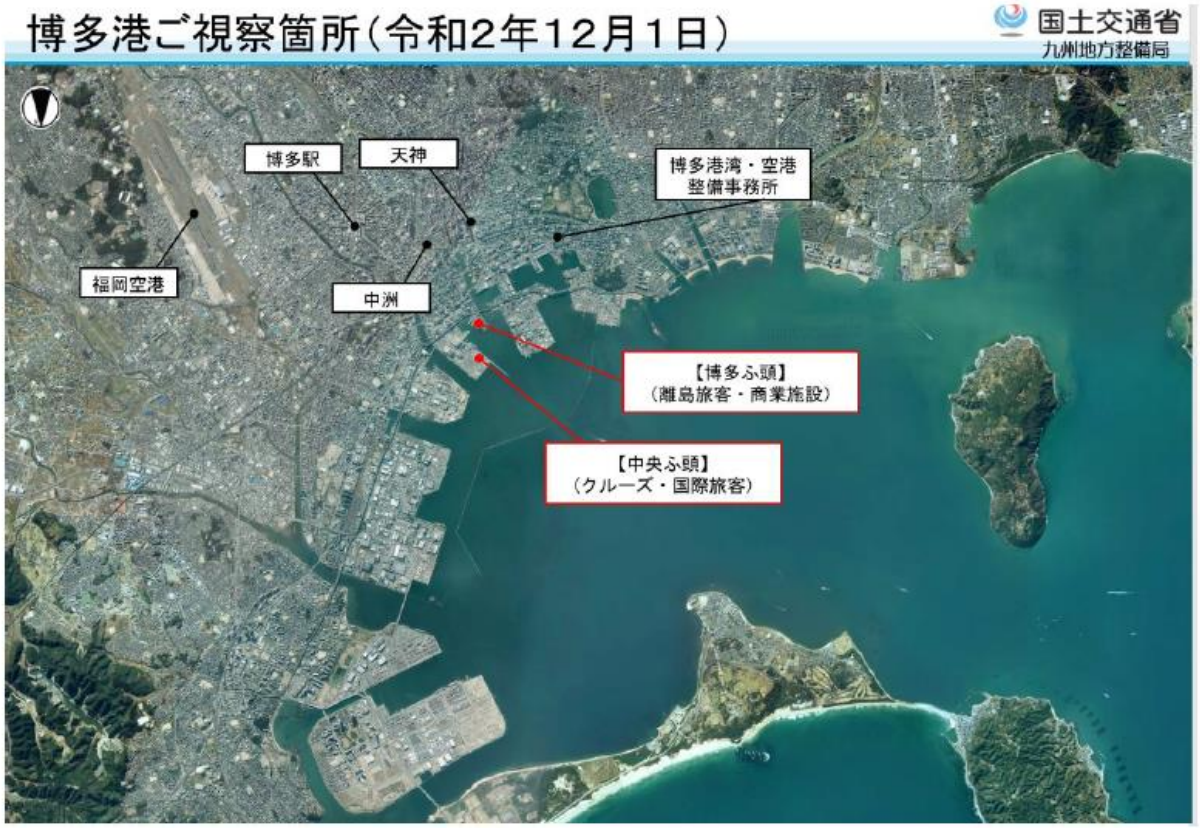


図　　博多港視察箇所

図　　糸島市と糸島漁協位置図

２．内容

(1)　博多港中央ふ頭「中央ふ頭クルーズセンター」「西側岸壁」「博多港国際ターミナル」

施設概要

名称	中央ふ頭クルーズセンター	西側岸壁	博多港国際ターミナル
整備内容 施設規模	旅客船ターミナル施設 CIQ 棟(1,500 ㎡)、待合棟(1,300 ㎡)	岸壁(-10m)　延長 330m 22 万トン級クルーズ船(全長 362m)の受け入れ可能	3 階建(延べ床 13,280 ㎡) 飲食施設、免税店、会議室など
供用時期	2015 年 5 月	2018 年	1993 年

①中央ふ頭クルーズセンター

クルーズ旅客の利便性向上のため整備が進められ、2015 年に供用開始した施設。もともと国際線ターミナルで出入国手続きを行っていたため、スペース不足による混雑が発生し、時間もかかっていた。クルーズセンターに入国審査手続き（CIQ）棟が整備されたことにより、入国審査手続きにかかる時間短縮が図られ、利用者の観光時間が約 1 時間増加した。2017 年にはクルーズセンター利用者が 100 万人を達成した。クルーズ客の多くは、オプショナルバスツアーで福岡近郊の観光地へ旅行する場合が多いため、市内の滞留を増やすことが課題とのことであった。今回の視察では、コロナ禍のためセンターが稼働していないことから施設内の見学が可能になった。

中央ふ頭クルーズセンター(正面)

手荷物検査と金属探知機

出入国手続きカウンター

外貨両替機(左)と金属探知機(右)

②西側岸壁

もともと中央ふ頭では、岸壁(-９m)延長 220m には国際定期フェリーが接岸し、岸壁(-10m)　延長 270m には、最大 13 万トン級(延長 311m)のクルーズ船まで対応していた。クルーズ船の寄港数の増加と船の大型化に対応するため、ふ頭西側にジャケット式の岸壁(-10m)延長 330m を整備することになった。2018 年には供用開始し、22 万トン級クルーズ船(全長 362m)の受け入れが可能となった。岸壁上には、クルーズ船の乗降口に合わせて可動するエプロンルーフ(最大 200m まで延長)が設置されている。

図　　は西側岸壁完成後に２隻のクルーズ船と国際定期フェリーが同時に着岸した時の写真。現在、コロナ禍によりクルーズ船寄港は見通しがない。

資料：国土交通省九州地方整備局　博多港湾・空港整備事務所

図　　西側岸壁完成後のクルーズ船２隻同時着岸状況

博多港湾・空港整備事務所所長　濱口様によるクルーズセンターの説明

福岡市港湾空港局　谷下様による西側岸壁やクルーズセンターの説明

西側岸壁と乗客用エプロンルーフ	西側岸壁(裏側)

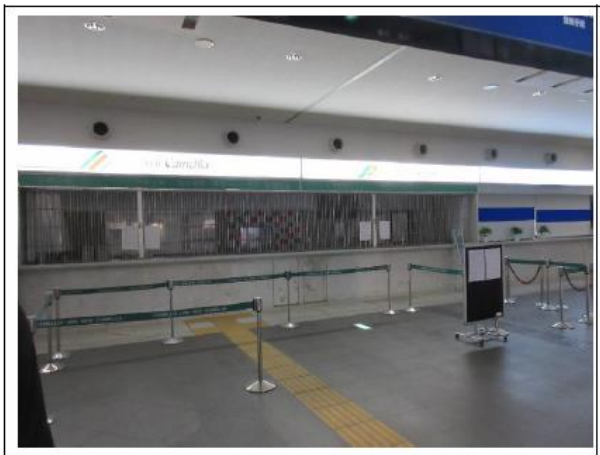
③博多港国際ターミナル

韓国(釜山)との国際定期フェリーや高速船をはじめとした国際旅客が利用し、クルーズ船乗降客数と合わせると、博多港は国際乗降客数が全国１位である。

コロナ禍以前は、国際定期便「ニューかめりあ」（カメリアライン、７便／週)、「ビートル」（JR九州高速船、２～３往復／週）の就航であったが、コロナ禍以降はカメリアラインにて貨物輸送のみ行われている。

JR九州高速船は、今年11月には新造高速船「クイーンビートル」が加わり２隻体制の運行予定だったが、コロナ後の再開は「クイーンビートル」１隻体制で運行するとされている。

国際ターミナル正面入り口とバス乗降所	停泊するクイーンビートル

	
ターミナル内の運行会社カウンター（カメリアライン）	ターミナル内の運行会社カウンター（JR）

(2)博多港博多ふ頭「博多ふ頭第２ターミナル」、「博多ポートタワー・ベイサイドプレイス博多」

施設概要

名称	博多ふ頭第２ターミナル	博多ポートタワー・ベイサイドプレイス博多
整備内容 施設規模	主に国内離島航路が就航する。延べ 3,620 ㎡のターミナル施設	博多ポートタワーは 1964 年竣工。入場無料（現在休館中） ベイサイドプレイス博多は 1991 年オープン。

①博多ふ頭第２ターミナル

下図は定期航路の状況を示す。コロナ禍以前は、年間 115 万人が利用していた。

離島は、壱岐、対馬、五島へ就航している。

⑤壱岐（芦辺・郷ノ浦）・対馬（厳原）航路：フェリーちくし・フェリーきずな　他
日 3～5 便（所要時間 4 時間 30 分、九州郵船）

⑤対馬（比田勝）航路：フェリーげんかい、日 1 便（所要時間 5 時間 50 分、九州郵船）

⑥五島（宇久・小値賀・青方・奈留・福江）航路：太古、日 1 便（所要時間 8 時間 30 分、野母商船）

その他

①西戸崎・志賀島行き渡船：日 30 便、福岡市営渡船

①玄海島：日 14 便、福岡市営渡船

④マリンワールド海の中道：平日 8 便、土日祝 14 便、うみなかライン

③博多湾クルーズ：マリエラ、2021 年 1 月運行終了

資料：国土交通省九州地方整備局　博多港湾・空港整備事務所

図　　博多ふ頭第２ターミナルの就航状況

②壱岐・対馬（ジェットフォイル）について、コロナ禍以前はJR九州高速船（博多～釜山）「ビートル」の２階を九州郵船が国内線用に使用し、博多～対馬～釜山の国際線と国内線の乗客が同一船舶に混在する混乗便として運航していたが、コロナ禍の現在は博多～壱岐・対馬のみ九州郵船によって運行している。

⑤⑥フェリー乗船受付カウンター	⑤⑥フェリー乗船待合室

<table>
<tr><td> </td><td> </td></tr>
<tr><td>⑤⑥フェリーの貨物、車輌乗降口</td><td>①~④切符売り場(ベイサイドプレイス博多内)</td></tr>
<tr><td> </td><td> </td></tr>
<tr><td>①~④、ジェットフォイルの乗降口</td><td>①~④、ジェットフォイルの着岸桟橋</td></tr>
<tr><td> </td><td>
http://port-of-hakata.city.fukuoka.lg.jp/guide/ferry/index.html</td></tr>
<tr><td>ベイサイドプレイス博多とポートタワー</td><td>博多ふ頭施設配置図(博多港 HP より)</td></tr>
</table>

(3) 福岡県糸島市　船越漁港「カキ小屋」、 JF 糸島　物産直売所「志摩の四季」

①船越漁港「カキ小屋」

糸島漁協は福岡市から車で３０分の位置にある。組合員数３９５人、販売取扱額約 22 億円、取扱量約 3,000 トン(2018 年)で、主な水揚魚種は真鯛、サワラ、マガキ、ハマグリ、カワハギ、ヒラメ、イカ類など。 天然真鯛は日本一の漁獲量を誇る。

地域一体となった取組みが 2018 年浜プラン優良事例表彰で農林水産大臣賞を受賞している。

具体的には、魚価アップの取組み（マダイ、サワラ)、消費拡大の取組み（魚食普及、ＰＲ活動)、資源管理の取組み（藻場保全、休漁、密漁監視）などであるが、注目するのは、2001 年から冬の収入源確保のためカキ養殖を導入し、カキ小屋で直接販売を開始したことである。 管内 4 漁港で 27 店舗（2018 年)。カキ小屋来場数は 2013 年の 26 万人から 2018 年は 53 万人と 5 年で倍増した。市や酒造メーカー、交通産業など異業種と連携しＰＲ、集客に取り組むとともに、九州大学伊都キャンパスとの連携も効果を上げている。

カキ小屋(マルハチ)

カキ小屋（豊漁丸）

②JF 糸島志摩の四季

糸島漁協では、糸島市観光協会と協力し 2007 年「ＪＦ糸島志摩の四季」という直売所を開設した。志摩の四季では直売に加え、イベントなどを通じて地元産水産物のＰＲも行い、2013 年度は集客が 39 万 9 千人、販売額が 5 億 8 千万円だった、2017 年度には、集客が 42 万 5 千人、販売額が約 6 億 5 千万円と伸びている。直売所で販売することで、組合員の経営安定、漁協経営の安定にも寄与している。糸島地区には、他に「福ふくの里」、「伊都菜彩」(JA 糸島) があり、業務連携を行い 3 店舗あわせた売上高は約 53 億円に上る。

ＪＦ糸島志摩の四季入口	陳列された水産物

3．おわりに

今回、博多港の視察では、国土交通省九州地方整備局　遠藤副局長、博多港湾・空港整備事務所の濱口所長、同企画調整課　名里課長、提箸係長、福岡市港湾空港局港湾計画部計画課　谷下様には大変お世話になりました。大変お忙しい中、ご準備、随行くださりありがとうございました。

糸島視察のきっかけは、糸島漁協参事の吉村様に 2019 年の NPO 法人マリンネットワーク総会・講演会でご講演いただいたことでした。浜プラン農林水産大臣賞を受賞されている地域を見て感じたことは、活動を継続すること、異業種と連携すること、地域とのつながりを大切にすること、組合員の生活の安定を考えることなど、重要なポイントが理解できました。

第 2 号議案

2020 年度　NPO 法人に関わる収支決算書

会計期間：2020 年 4 月 1 日～2021 年 3 月 31 日

NPO 法人マリンネットワーク

単位:円

科　目	科　目	2020年度予算	2020年度決算	備考
1. 収入の部		959,010	735,008	
1. 会費収入		779,000	735,000	
	個人会員	279,000	255,000	正71人、賛21人（R3.3.31現在）
	法人会員	500,000	480,000	正45口、賛3口（R3.3.31現在）
2. 事業収入		160,000	0	
	漁村地域とそれ以外との交流促進事業	10,000	0	ナレッジサークル参加費
	持続可能な漁村地域づくりに係る事業	10,000	0	
	漁村地域の担い手支援に係る事業	10,000	0	
	情報収集及び調査研究	10,000	0	
	その他	120,000	0	講演会
3. 預貯金利子		10	8	
4. 寄付金等収		10,000	0	
5. 補助金等収		10,000	0	
6. 雑収入		0		
2. 支出の部		934,000	284,776	
1. 事業費		710,000	86,200	
	①漁村地域とそれ以外との交流促進事業	250,000	5,350	マリナレ
	②持続可能な漁村地域づくりに係る事業	200,000	0	
	③漁村地域の担い手支援に係る事業	10,000	0	
	④情報収集及び調査研究	50,000	80,850	
	⑤その他	200,000	0	講演会、総会は一部役員のみで実施
2. 一般管理費		224,000	198,576	
	給料手当	0	0	
	消耗品	50,000	9,680	
	通信費	20,000	24,924	
	外注費	20,000	0	
	新聞図書費	70,000	68,688	
	会議費	10,000	0	
	交際費	0	30,790	
	旅費交通費	50,000	63,704	
	租税公課	2,000	0	
	支払手数料	2,000	440	
	その他	0	350	
当期収支差額		25,010	450,232	
前期繰越金		1,325,724	1,325,724	
当期資産合計		1,350,734	1,775,956	

監査報告

第３号議案

2021 年度事業計画（案）

■漁村地域とそれ以外との交流促進事業

（１）2021 年度 NPO 法人マリンネットワーク総会・講演会

日時：2021 年 5 月 29 日（土）

総会　：14:30～14:50　（役員など数名のみで開催）

講演会：15:00～16:00(オンライン併用)

「仮）漁港漁場漁村をめぐる情勢」

株式会社センク 21 執行役員　浅川典敬様(前水産庁漁港漁場整備部整備課長)

会場：ＴＫＰガーデンシティ札幌駅前　アパホテル TKP 札幌駅前内

３階　ホール３D（北海道札幌市中央区北 2 条西 2-19 TKP 札幌ビル）

(参加費無料)

（２）マリンナレッジサークル（漁村勉強会）　札幌で開催予定（オンライン併用）

■持続可能な漁村地域づくりに関する事業

・消費者と生産者の交流など、地域と協働で実施

・会員の活動や技術紹介

■漁村地域の担い手支援に係る事業

・マリンナレッジサークル(漁村勉強会)開催　　漁村で開催（漁業者、研究者、民間企業、行政等の多様な人たちが集まり、地域の課題や様々な対策等についての意見交換)

■情報収集及び調査研究

・調査研究業務など

・事業の公募など

第４号議案

2021 年度　ＮＰＯ法人活動に係わる収支予算計画書(案)

会計期間：2021 年 4 月 1 日～2022 年 3 月 31 日

ＮＰＯ法人マリンネットワーク

単位:円

科　目	科　目	前年度実績	2021年度予算	備考
1. 収入の部		735,008	965,008	
1. 会費収入		735,000	735,000	
	個人会員	255,000	255,000	正71人、賛21人(R3.3.31現在)
	法人会員	480,000	480,000	正45口、賛3口(R3.3.31現在)
2. 事業収入		0	210,000	
	漁村地域とそれ以外との交流促進事業	0	10,000	ナレッジサークル参加費
	持続可能な漁村地域づくりに係る事業	0	10,000	
	漁村地域の担い手支援に係る事業	0	10,000	
	情報収集及び調査研究	0	180,000	MV期成会報告書
	その他	0	0	講演会
3. 預貯金利子		8	8	
4. 寄付金等収		0	10,000	
5. 補助金等収		0	10,000	
6. 雑収入				
2. 支出の部		284,776	644,000	
1. 事業費		86,200	410,000	
	①漁村地域とそれ以外との交流促進事業	5,350	100,000	マリナレ
	②持続可能な漁村地域づくりに係る事業	0	100,000	
	③漁村地域の担い手支援に係る事業	0	10,000	
	④情報収集及び調査研究	80,850	100,000	
	⑤その他	0	100,000	講演会、総会は一部役員のみで実施
2. 一般管理費		198,576	234,000	
	給料手当	0	10,000	
	消耗品	9,680	50,000	
	通信費	24,924	20,000	
	外注費	0	20,000	
	新聞図書費	68,688	70,000	
	会議費	0	10,000	
	交際費	30,790	0	
	旅費交通費	63,704	50,000	
	租税公課	0	2,000	
	支払手数料	440	2,000	
	その他	350	0	
当期収支差額		450,232	321,008	
前期繰越金		1,325,724	1,775,956	
当期資産合計		1,775,956	2,096,964	